

# 精華町教育委員会会議録

平成26年（第1回臨時）

1 開 会 平成26年2月4日(火) 午後5時30分  
閉 会 平成26年2月4日(火) 午後7時00分

2 出席委員 伊藤委員長 中谷委員 蓑毛委員 細川委員  
太田教育長 (欠席委員なし)

3 出席事務局職員

木原教育部長 竹島学校教育課長  
永井総括指導主事

4 傍聴者 なし

5 議事の概要

(1) 開会

委員長から第1回臨時教育委員会の開会を宣言。

(2) 教育部からの報告

ア 精華台小学校教頭のUSBメモリ紛失について

2月3日、精華台小学校教頭が出勤途上で個人情報が入ったUSBメモリを失うという事象があった。出勤途上で3カ所に立ち寄ったことから、そこを丹念に何回も捜したが、夜の時点でも見つからなかったため、警察へ遺失物届を出した。今日2月4日でも出てこないという状況であり、昨日2月3日、山城教育局に緊急一報は入れているが、本日、山城教育局にも報告すると同時に、午後4時頃、報道機関に情報提供した。現在、記者の取材に応じている。

報道発表資料より説明。1、概要と事実経過として、2月2日、日曜日の昼ごろに京丹波町の実家で、事務の整理するために職員室の校務用パソコンから個人情報を含む文書をUSBメモリに保存、実家に持ち帰った。翌朝の3日、実家からズボンのポケットにUSBメモリを入れて出発し、精華町の勤務先に向かう途中で、宇治のコンビニ、姉のところ、精華台のコンビニの3カ所に寄っている。特に精華台のコンビニで、車から降りた時点でUSBメモリがポケットの中にある

ことを確認している。学校に到着後、確認したが、なくなっていることから、直ちにトイレ（大便）をするために寄った精華台のコンビニへ戻って捜したが見つからなかった。

捜して見つからなかったため、校長に報告、数名の職員でさらに捜したが、見つからなかった。その後、休みを取り、当初立ち寄った宇治のほうにも行ったが、見つからなかったため、午前9時頃に警察署に問い合わせをしたが届いてないという状況であった。

学校としては全教職員に事実経過の報告と個人情報の管理について指導した。その後も捜索されたが見つからなかったため、本日宇治警察署、木津警察署の両方に遺失物の届けを提出した。

同時に、車の整備会社を呼び、車の座席を外して捜索が見つからなかった状況である。

学校としては、個人情報が入っているという事の重大さに鑑み、明日2月5日、保護者説明会を行うため、校長名で保護者宛ての案内を本日発送した。

USBメモリの中身について、特に個人情報では、児童、保護者及び教職員の名簿が入っている。この名簿には児童の名前、保護者の名前、住所、電話番号の記載があった。

さらに、教職員管理に関する情報として校務一般のいろいろな報告文書などが入っている。また、生徒指導内容、特別支援教育に関する指導計画等も入っており、全て実名となっている。

現在、USBメモリについて、見つかっていないが、第三者による学校への電話や、教育委員会に対する電話はかかっていない。

再発防止について、教育委員会としてこの事象を深く受けとめ、今後、一層の文書管理の徹底と点検を指導していく。学校に対して、従来から精華町立小学校及び中学校文書等管理規程で毎年指導しているが、その中でUSBメモリに関して、特に磁気媒体、磁気ディスクになるが、文書管理責任者がこの管理状況を明らかにするとともに、その適正な利用を確保できるように努めなければならないとしており、校外に持ち出してはならない。万が一持ち出す場合、書面による申請書を文書管理責任者を経て校長に提出し、その許可を得たときはこの限りではないとしている。

今回、この文書管理責任者が教頭であり、この管理責任者自らが規定に違反したことから、重大な事象である。

今回の事象を新聞社等に公表したが、同時に議長、副議長、総務教育常任委員会委員長等に電話や口頭で説明、各議員にはこの報道内容と同じものをファックスしている。山城教育局にもこの内容を報告した。2月6日の午前中に総務教育常任委員会を開催し、詳細な内容を報告する。その際には明日の保護者説明会の内容も報告していく。

処罰等については、任命権者は府教育委員会であり、府教委の判断になる。本町としては、明日の校長会で、文書管理の徹底を指示するとともに、教職員に対しても文書管理を徹底していく。

#### 【委員の意見】

- ・ P T A への説明は終わっているのか。（伊藤委員長）
- ・ 教頭が U S B メモリで持ち帰ったデータは残っているのか。（伊藤委員長）
- ・ U S B メモリのセキュリティはないのか。（伊藤委員長）
- ・ トイレに落ちている可能性は無いのか。（伊藤委員長）
- ・ 誰かが持ち帰った可能性もあるのか。（蓑毛委員）
- ・ 誰かが拾えば店に渡すのが普通だが、そうではなく持ち帰って、ネットなどに流すこともあるのでは。（蓑毛委員）
- ・ 保護者説明会で悪用された時の補償問題の話が出るかもしれない。（伊藤委員長）
- ・ 説明会では誠意を持って答えなければいけないが、補償問題が出た時に即答できるのか。（伊藤委員長）
- ・ 個人の成績は入っていたのか。（中谷委員）
- ・ 今日が参観日で、放課後に先生が子どもたちに何かを配られるのを見ていた。子どもたちの様子ではあまり反応はなかったが、明日、新聞に載るとどう反応するのかわからない。（細川委員）
- ・ 事務の整理は何をしようと思っていたのか。全ての情報が必要だったのか。（蓑毛委員）
- ・ 今回が初めてなのか。以前から常習的に行っているのか。（細川委員）

- ・昔はパソコンがなかったから、指導手帳に成績などいろいろなことを入れていた。学校では忙しいので指導手帳を整理できないので、週末に指導手帳を持って帰ったこともある。（伊藤委員長）
- ・指導手帳がかばんごと盗まれることもあった。それが、今はパソコンが普及してU S Bメモリになっている。（中谷委員）
- ・文書管理で、書面で申請して許可制になっているとあったが、許可を受けても持ち出すことになるのだから、結果としてこのような事象につながるのであれば、持ち出しは絶対だめということしかない。（中谷委員）
- ・町と同じようなセキュリティ対応のU S Bは必要。（蓑毛委員）
- ・U S Bメモリは小さいものなので、使用するときキーホルダーを付けたり、目立つ箱に入れるなどなくさないための工夫はしていないのか。（中谷委員）
- ・この機会に情報管理の徹底をする必要がある。（伊藤委員長）
- ・報道関係は、どんな内容を聞いてきたか。（伊藤委員長）
- ・保護者説明会でいろいろなことが出てきた時の対応がどうなるかが心配。（伊藤委員長）
- ・保護者から問い合わせがあったときはどこまで答えるのか。（細川委員）
- ・どこでなくした可能性が高いのか。（伊藤委員長）
- ・保護者説明会は誰がするのか。（伊藤委員長）
- ・今回のことを教訓にしてどうしていくのか。（伊藤委員長）

### 【事務局】

- ・本日午後7時半からP T Aの本部役員に対して、直接学校長からこの事象の報告を行う。（教育部長）
- ・一般の者でも簡単にU S Bメモリの中を見られる。（教育部長）
- ・大便でズボンを下ろしているのでトイレに落ちた可能性はある。（教育長）
- ・トイレに流れたかどうかは現認できていない。（教育部長）
- ・誰かが持ち帰った可能性もある。（教育部長）
- ・個人の成績は入っていないが、保護者の住所は入っている。（教

育部長)

・いろいろな文書のデータをフォルダーごとに整理しようとした。持ち出すに当たって不必要な情報も入っている。(教育部長)

・1～2回持ち出したことはあるようだ。(教育長)

・役場の管理方法は、財政課が情報管理をしており、財政課へ申請、許可を受けて、データを持ち出すが、データが暗号化する専用のUSBメモリにより持ち出す。データを開けるためにはパスワードが必要で、仮に紛失してもあけることができないようになっている。(教育部長)

・報道関係からの問い合わせは、京都新聞、毎日新聞、朝日新聞、読売新聞、NHKからあった。(教育部長)

・報道機関からの問い合わせで、一番多かったのは、名簿の内容についての質問で、名前、住所、電話番号があると答えた。名簿の人数は約500人ぐらいと答えた。教頭先生の性別の質問もあり、男と答えた。学校名を聞かれ、京都府の懲戒を行う時にも学校名は公表しないこともあり、配慮いただきたいと答えた。(総括指導主事)

・明日の保護者説明会は、対象は保護者になっており、報道関係の方は想定していないと答えている。(総括指導主事)

・保護者説明会の進め方などの相談に6時ごろに校長が来ることになっている。(教育部長)

・保護者としては、どんなことが漏れているのかが一番知りたいと思う。(教育長)

・説明は、校長か教務主任がすると思う。(教育部長)

・町のセキュリティの規定を参考にルールを明確にするよう指導、励行させる。(教育長)

### (3) 閉会

委員長が第1回臨時教育委員会の閉会を宣言。